



平成26年7月17日

第10回物理チャレンジ2014 岡山大会を開催

特定非営利活動法人物理オリンピック日本委員会は、「第10回物理チャレンジ2014」を、8月19日(火)～22日(金)、岡山大学、岡山県青少年教育センター閑谷学校で開催します。

物理チャレンジは、高校生・中学生を主な対象とした全国規模の物理コンテストです。国際物理オリンピックの日本代表選考を兼ねており、全国から選抜された約100名の高校生等が岡山に集まり、3泊4日の合宿形式で「理論」「実験」の問題にチャレンジします。

19日(火)の開会式、記念公開講演会、22日(金)の閉会式、表彰式を本学創立五十周年記念館で開催します。(表彰式は、学長他の出席の下に行われる予定。)

岡山大学は、この10年間、物理チャレンジ大会の現地実施を隔年で地域の大学や高校と連携して行ない、全国の理科教育の先進的なモデルを目指しています。

「第10回物理チャレンジ2014」は、8月19日(火)～22日(金)に、岡山大学、岡山県青少年教育センター閑谷学校で開催します。10回目を迎えた物理チャレンジは、応募者が1700名。第1チャレンジを通過した約100名が岡山大会に参加し、理論問題と実験問題にチャレンジします。また、物理チャレンジ2014成績優秀者の中から2015年にインドで開催される「第46回国際物理オリンピック」の日本代表候補を選出します。

物理チャレンジは、20歳未満で大学などの高等教育機関に入学する前の青少年を対象とした全国規模の物理コンテストです。世界物理年(2005年)を記念して第1回全国物理コンテスト「物理チャレンジ2005」が岡山で開催され、以後岡山とつくばで毎年開催されています。

会 期： 2014年8月19日(火)～22日(金)

開 催 地： 岡山大学、岡山県青少年教育センター閑谷学校

主 催： 特定非営利活動法人物理オリンピック日本委員会(JPhO)<http://www.jpho.jp/>

共 催： 日本物理学会、応用物理学会、日本物理教育学会、岡山大学、日本生物物理学会、電気学会、日本機械学会、岡山県、岡山光量子科学研究所、茨城県、茨城県教育委員会、筑波大学、東京理科大学、東京工科大学、高等学校文化連盟全国自然科学専門部、日本科学技術振興財団、加藤山崎教育基金、理化学研究所、科学技術振興機構

後 援： 文部科学省、岡山県教育委員会



岡山大学
OKAYAMA UNIV.

PRESS RELEASE

「記念公開講演会」

日 時： 2014年8月19日(火) 14:30～16:00
場 所： 岡山大学創立五十周年記念館
講 師： 東京大学大学院理学系研究科 教授 上田 正仁
「事実小説より奇なり～量子の世界への誘い～」

高エネルギー加速器研究機構 教授 野尻 美保子
「ダークマターと宇宙」
参 加 費： 無料（募集人数 200名）

＜お問い合わせ先＞

岡山大学大学院自然科学研究科（理）
教授 作田 誠
(2014物理チャレンジ現地実行部会長)
(電話番号) 086-251-7822
(FAX番号) 086-251-7830